

18日山協発第19-1号

平成18年6月19日

都道府県山岳連盟（協会） 会長 殿  
同 クライミング委員長 殿  
同 国体委員長 殿

社団法人 日本山岳協会  
会 長 田中 文男  
クライミング委員長 北山 真  
(公印省略)

## 平成18年度 スポーツクライミング上級研修会 について (通知)

梅雨の候、皆様にはますますご健勝の事とお喜び申し上げます。

さて、標記の件につきまして次のとおり開催いたします。公私ともにご多忙のことと存じますが、貴連盟関係者の本研修会への参加および派遣につきまして格別のご高配をお願いいたします。

国体山岳競技にスポーツクライミング競技が導入されて以降、各地でクライミング競技会が開催され、また競技者も年々増加しています。そうした状況の中、競技運営を正しく理解した人材の育成が求められています。本研修会は、UIAA（国際山岳連盟）の定める国際ルールに則った競技運営を学ぶものです。

特にルート・セッターは競技会の成否を決する重要な役割ですが、担当する人材は不足しているのが実情です。本研修会のルート・セッター研修会では、UIAA公認の国際ルート・セッターを講師として、実技中心に実践的な研修をおこないます。

また、審判・競技運営研修会では、国内外の多くの競技会で審判をつとめた講師により、実践的な内容を取り扱う予定です。

なお現在、日本山岳協会公認の審判ならびにルート・セッター資格の制度化に向けた準備・検討をしています。両研修会の最終日に実施する試験の合格者には、制度実施後に資格が付与されます。同時に、過去の研修会受講者については、試験のみで資格を取得できるように準備しています。03年以前の受講者は、試験のみお受けいただくことが可能ですので、この機会にご参加くださるようお願いいたします。

なお本研修会は、今年は補助事業ではありませんが、旅費の補助があります。この機会に、是非とも積極的にご参加戴きますよう、ご案内申し上げます。

18日山協発第19-2号

平成18年6月19日

都道府県高体連登山専門部 部長 殿  
同 関係高等学校 学校長 殿  
同 関係 中学校 学校長 殿  
同 関係 小学校 学校長 殿

社団法人 日本山岳協会  
会長 田中文男  
クライミング委員長 北山真  
(公印省略)

## 平成18年度 スポーツクライミング上級研修会 について (通知)

梅雨の候、皆様にはますますご健勝の事とお喜び申し上げます。

さて、標記の件につきまして次のとおり開催いたします。公私ともにご多忙のことと存じますが、貴校関係者の本研修会への参加および派遣につきまして格別のご高配をお願いいたします。

国体山岳競技にスポーツクライミング競技が導入されて以降、各地でクライミング競技会が開催され、また中学生、高校生を中心に若年層の競技者も年々増加しています。そうした状況の中、競技運営を正しく理解した人材の育成が求められています。本研修会は、UIAA(国際山岳連盟)の定める国際ルールに則った競技運営を学ぶものです。

特にルート・セッターは競技会の成否を決する重要な役割ですが、担当する人材は不足しているのが実情です。本研修会のルート・セッター研修会では、UIAA公認の国際ルート・セッターを講師として、実技中心に実践的な研修をおこないます。

また、審判・競技運営研修会では、国内外の多くの競技会で審判をつとめた講師により、実践的な内容を取り扱う予定です。

なお現在、日本山岳協会公認の審判ならびにルート・セッター資格の制度化に向けた準備・検討をしています。両研修会の最終日に実施する試験の合格者には、制度実施後に資格が付与されます。同時に、過去の研修会受講者については、試験のみで資格を取得できるように準備しています。03年以前の受講者は、試験のみお受けいただくことが可能ですので、この機会にご参加くださるようお願いいたします。

なお本研修会は、今年は補助事業ではありませんが、旅費の補助があります。この機会に、是非とも積極的にご参加戴きますよう、ご案内申し上げます。

## 開催要項

### 共通

- 〔期 日〕 平成18年8月8日(火)～10日(木)2泊3日
- 〔会 場〕 富山県南砺市・桜ヶ池クライミングセンター  
〒939-1835 富山県南砺市立野原東1511  
T e l : 0 7 6 3 - 6 2 - 8 1 2 3
- 〔補 助〕 (1)交通費は規定により、半額程度を現地にて支給予定です(参加人数により若干変動があります)。  
(2)上記の補助金受領の為、必ず印鑑をご持参ください。
- 〔申込方法〕 規定の「申し込み用紙」(別紙)に必要事項を記入の上、下記まで郵送またはFAXにて送付してください。  
社団法人 日本山岳協会 (担当事務局 中川)  
〒150-8050 東京都渋谷区神南1の1の1 岸記念体育館内  
T e l : 0 3 - 3 4 8 1 - 2 3 9 6 / F a x : 0 3 - 3 4 8 1 - 2 3 9 5  
メールアドレス: info@jma-sangaku.or.jp / H P : www.jma-sangaku.or.jp
- 〔締め切り〕 平成18年8月1日(月)必着を厳守してください。
- 〔問い合わせ〕 上記申し込み先へ

### 審判・競技運営研修会

- 〔集 合〕 8月8日(火) 13時00分 会場に集合(「会場案内図」参照)
- 〔参加費〕 25,000円(現地にて受付時に徴収します)  
受講料、テキスト代、その他を含みます。
- 〔持参するもの〕 筆記具、印鑑、ハーネス、クライミングシューズ、確保器、チョークなど

### ルート・セッター研修会

- 〔参加資格〕 以下の条件の内、一つ以上を満たす者
- (1) 5.11a以上をオンサイトできる。
  - (2) 5.12a以上を1日でレッドポイントできる。
  - (3) 大小を問わず競技会のルート・セットをおこなった経験がある。
  - (4) スポーツクライミング競技会(ジャパンカップ、JFAジャパンツアー、アジア・チャンピオンシップ、ワールドカップなど)の参加経験がある。
  - (5) 自然の岩場でフリー・クライミング・ルートの開拓を10本以上おこなっている。
- 〔集 合〕 8月8日(火) 10時00分 会場に集合(「会場案内図」参照)
- 〔参加費〕 30,000円(現地にて受付時に徴収)  
受講料、テキスト代、その他を含みます。

〔保険料〕 実技の為の保険料（実費）（現地にて受付時に徴収します）

〔持参するもの〕 ハーネス、クライミングシューズ、チョークバッグ、確保器、セルフビレイ用スリング（デイズチェーン）、クイックドロワー若干、カラビナ若干、歯ブラシ、六角レンチ（6mm、8mm各1、T型が望ましい。L型の場合は長めのもの）、作業用手袋、作業用靴（運動靴または大きめのクライミングシューズ）、ヘルメット、筆記具（シャープペンシルまたは鉛筆、消しゴム、ボールペンなど）、定規、バインダ（下敷として使えるもの）、昼食（10日分）、洗面具、印鑑

\*以下の品目については、この中で普段ルートセット中などに使用しているものを必ずご持参ください。  
グリグリ、アッセンダー、懸垂下降器、テープアブミ（スリング代用可）

\*お持ちの方のみご用意いただくもの

充電式電動ドライバー式（インパクト・ドライバ、ドライバビット 6mm、8mm）、ホールドバッグ（電工用布バケツ、小型ホールバッグなど）

### **審判・ルートセッター資格試験**

〔期 日〕 平成18年8月10日(木)

試験開始が9時ですので、それまでに会場（「会場案内図」参照）においでください。

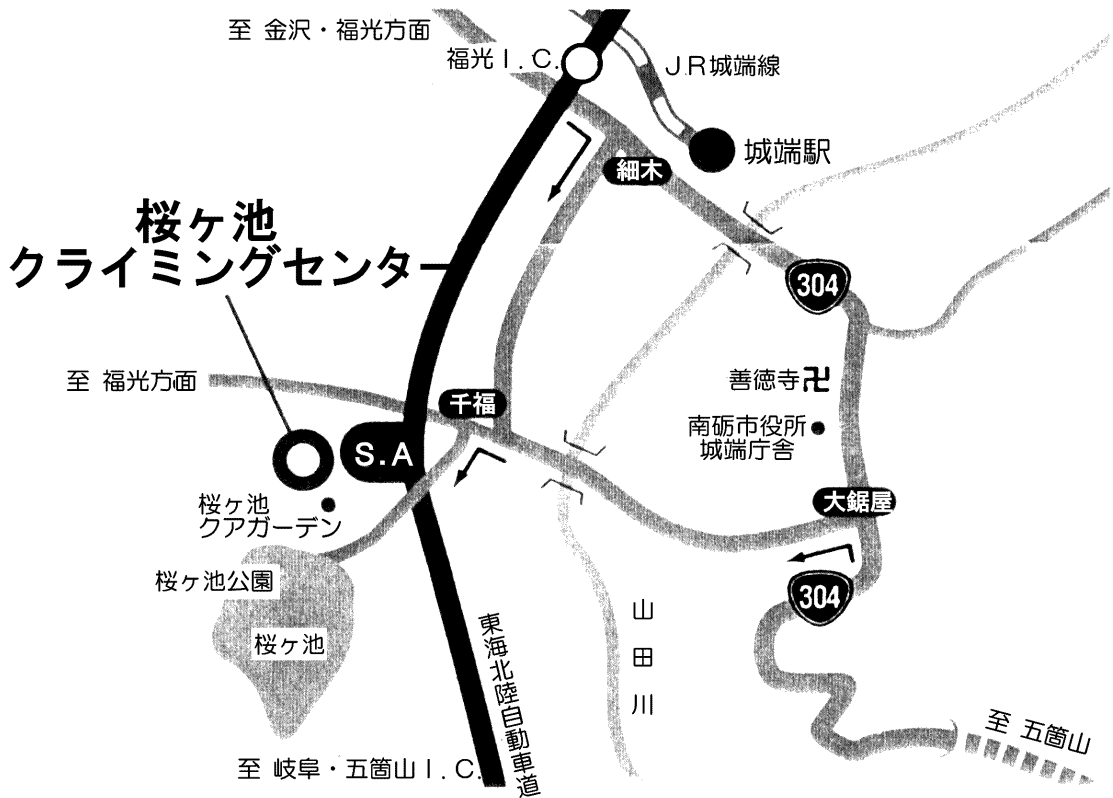
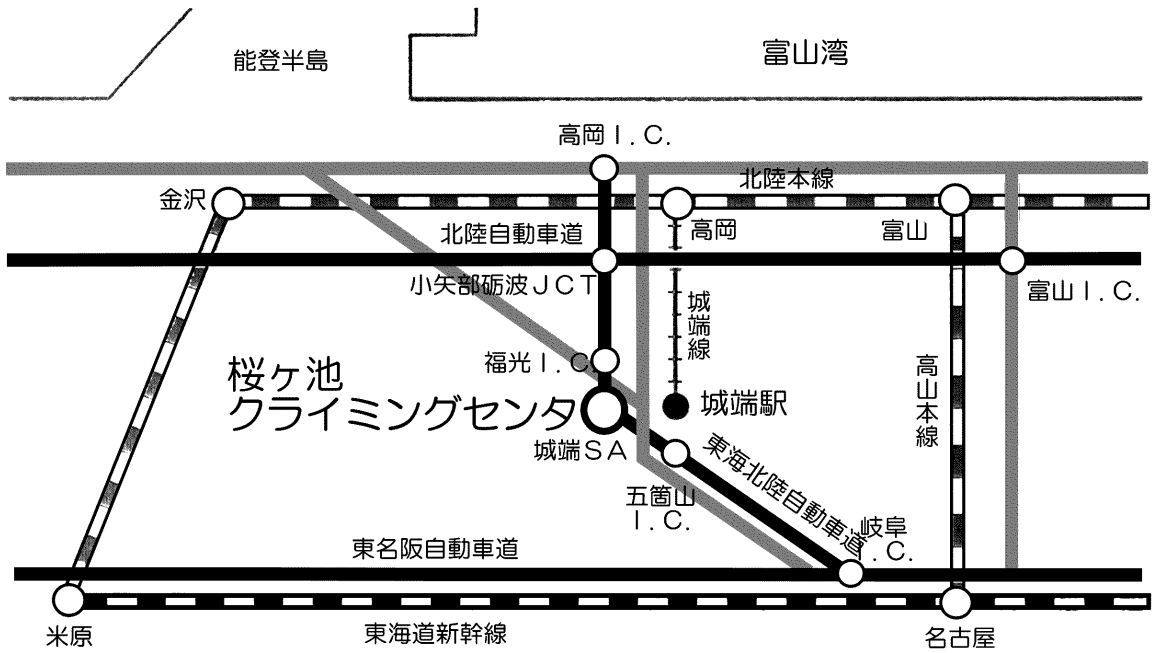
〔参加資格〕 過去において、日本山岳協会の主催するそれぞれの研修会を受講した者。ならびに日本山岳協会がそれと同等の経験、能力を有すると認定した者。

〔参加費〕 1,000円（現地にて受付時に徴収）

印鑑は旅費の補助の事務処理で必要ですので、全員必ずご持参ください。印鑑がない場合、別途事務経費として200円を徴収させていただきます。

研修会、試験とも、宿泊等の詳細については、後日参加者に別途ご連絡致します。

〔会場案内図〕



■お車をご利用の場合

**一般道** 国道304号を五箇山方面に直進。JR城端駅より約5分。福光I.C.より約7分。

**高速道** 北陸自動車道・小矢部砺波JCTから岐阜方面へ。東海北陸自動車道を約13分。城端SAに併設する「桜ヶ池クアガーデン」正面。

■公共交通機関をご利用の場合

JR高岡駅より城端線で終点城端まで約50分。下車後、駅より車(タクシー)で約5分。

# スポーツクライミング上級研修会（兼委員総会）参加申込書

以下の通り申込みます。

参加研修会名	審判・競技運営研修会 / ルート・セッター研修会 （ で囲む）		
	審判資格試験のみ / ルート・セッター資格試験のみ		
フリガナ		性別	生年月日（西暦）
氏名		男・女	
住所	〒		
	Tel: ( )	Fax: ( )	
	メールアドレス:		
所属	山岳連盟・協会 (委員会)所属 (所属山岳会名: )		
交通手段	電車・自家用車 ( で囲んで下さい)		
ルート・セッター研修会に参加される方は、下の欄にも必ずご記入ください。			
最高グレード	オンサイト= 、レッドポイント=		
競技参加歴 (スポーツクライミングのみ)	年度	大会名	参加形態 選手・セッター・スタッフ等

平成18年 月 日

(社) 日本山岳協会・クライミング委員会 殿

(メモ) 質問事項・要望・伝言などがあれば、下にお書きください。